

六甲有馬ロープウェー

開業 1970年7月27日
傾斜長 2,764m
高低差 440m
最急勾配 28度
運転速度 5.0m/s
所要時間 12分



三代目ゴンドラ

運行開始 2020年3月20日
製造 CWA社(スイス)
特徴 日本初導入の一段低い展望シートからは、谷の深さや急斜面をよりスリリングに、大きく広がるガラス面からは、六甲山の自然をより雄大に、より間近に感じていただけます。
カラー 赤 有馬や六甲山の紅葉
シルバー 山の高さや谷の深さのスリル感
BGM 作曲 阿部海太郎

時刻表

期間	始発	終発
春(3/20～7/31)	9:30	17:30
夏(8/1～8/31)	9:30	20:10
秋(9/1～11/30)	9:30	17:30
冬(12/1～3/19)	9:30	17:10

運行間隔 20分(毎時10分～30分～50分) 多客時は増発運転いたします。

※ 天候により運休となる場合があります。

※ 季節・曜日により延長ダイヤがあります。

※ 年次点検のため冬期に3週間程運休します。

詳しくはホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。



運賃表

<https://koberope.jp>

	大人	小人
片道	1,030円	520円
往復	1,850円	930円

※ 高齢者割引(70歳以上)、障がい者割引、団体割引があります。

詳しくはホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。

アクセス

有馬温泉駅まで 神戸電鉄有馬温泉駅から徒歩約15分

六甲山頂駅まで JR六甲道駅・阪急六甲駅・阪神御影駅から神戸市バス(16系統)、
六甲ケーブル、六甲山上バスを乗り継ぎ60～70分

車でお越しの場合

有馬温泉駅・六甲山頂駅ともに有料駐車場がございます。

※ 収容可能台数が少ないため、ご利用にならない場合があります。あらかじめご了承ください。

有馬から六甲山を縦断できるお得なセット券

六甲・有馬片道乗車券(六甲ケーブル連絡乗車券): 大人1,780円 小人890円
＜六甲有馬ロープウェー(片道)＋六甲山上バス(乗降自由)＋六甲ケーブル(片道)＞
発売場所: 六甲有馬ロープウェー有馬温泉駅・六甲ケーブル下駅

問い合わせ先

六甲有馬ロープウェー(六甲山頂駅)
〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-336
TEL: 078-891-0031 / FAX: 078-891-0032

2023.03

六甲有馬ロープウェー Rokko-Arima Ropeway

さあ飛ぼう。

足元まで広がる大自然へ。



<https://koberope.jp>

六甲有馬ロープウェイ Rokko-Arima Ropeway 見どころ MAP



Photo Spot

木々の間を通り抜けます。
この辺りでは、冬には霧氷を見ることができます。
霧氷は霧と風と厳しい寒気によって
できる自然現象です。

東側

鉄塔が立っている山が
標高931mの六甲山の最高峰

ヒグラシの
大合唱に
つつまれるよ

きれいな夕日が見えるよ

東側

見えている樹林が
紅葉谷(もみじだに)で、
近畿地方太平洋側では極めて
珍しいブナ林があります。

鳥の鳴声
が心地いいよ

Photo Spot

ゴンドラがすれちがいます。
みんなで手をふりましょう。

深さ140mの谷間
風が気持ちいいよ

傾斜は28°
下りはスリル
満点だよ

Photo Spot

有馬のまちが見渡せます。
秋には圧巻の紅葉スポットです。

滝の音が
聞こえるよ

有馬温泉駅

鼓ヶ滝



北

有馬温泉駅から徒歩約10分



金の湯
有馬温泉発祥の地の外湯です。
鉄分・塩分を多く含む金泉が楽しめます。

銀の湯
銀泉(炭酸泉・ラジウム泉)の外湯で
す。肌がつるつるになると人気の温泉
です。

そのほかの有馬温泉施設の情報は
こちら
<http://www.arima-onsen.com>



Photo Spot

西側

顔のような砂防ダムがこちらを見えています。
六甲山系にはたくさんの砂防ダムが設置されています。



六甲山頂駅から徒歩5分



自然体感展望台
「六甲枝垂れ(しだれ)」
四季を通して六甲山の自然が体感で
きます。

六甲ガーデンテラス
神戸市街地から大阪平野まで広がる
眺望が楽しめます。

そのほかの六甲山頂施設の情報は
こちら
<https://www.rokkosan.com>



六甲山

古くから、木材や石材、燃料材を確保するための伐採が繰り返されるなどし、江戸時代末には大部分が
ハゲ山となっていました。土砂災害も頻発したことから、明治期以降、砂防ダムなどの整備や大規模な植林が行われてきました。
この豊かに蘇った緑を守り育てるため、六甲山の森づくりは今も進められています。

傾斜長 2,764 m

“自然を感じ、季節を感じる”

“山の高さと谷の深さを感じる”

六甲山頂と有馬温泉を結ぶ六甲有馬ロープウェーでは、
タムシバが春の到来を告げ、夏には涼風とヒグラシの
大合唱、秋には彩り豊かな絶景、冬には幻想的な
霧氷をお楽しみいただけます。

急斜面を走行し、六甲山系で最も深い谷を渡り、
沿線には最高峰がそびえるなど、

六甲有馬ロープウェーでしか味わえない足もとまで
広がるダイナミックな眺望をぜひお楽しみください。



時
どの
す。
傾